

志段味図書館だより

Vol.9
2017年
12月号

今年も志段味図書館を

ご利用いただきありがとうございました！

寒さも本格的になり、気づけば今年も残すところあとわずか。みなさまにとって今年はどうな年でしたか？

年末年始、志段味図書館は12月29日(金)～1月4日(木)まで休館します。それに伴い、休館前の12月15日(金)～12月28日(木)の2週間は、貸出期間を3週間に延長します。

12月中は10冊貸出も行っていきますので、この機会に気になっていた本を読んでみてはいかがでしょうか。



イベントカレンダー

◆12月9日(土曜日) 10:00～15:00

不用図書リサイクル会

図書館で不用になった資料をお一人20冊まで無償でお譲りします。入場は入替え制です。当日午前9時より整理券を配布します。

場所:志段味図書館2階 集会室



◆12月14日・28日(木曜日) 10:30～10:50

赤ちゃんからのおはなし会

◆12月17日(日曜日) 14:00～15:00

冬のスペシャルおはなし会

◆12月17日(日曜日) 15:00～17:00

ぬいぐるみのおとまり会

※各イベントの詳細は、館内掲示・配布物をご覧ください



開館時間:火～土 9:30～19:00 日曜日・祝日 9:30～17:00
休館日:毎週月曜日(祝日にあたる時は開館、直後の平日を休館します)
毎月第3金曜日(祝日にあたる時は開館します)
年末年始(12月29日～1月4日)

12月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

■ は休館日です。

1月の展示予定

■月間テーマ展示

年末年始は名作を読もう

■ミニ展示

神社・寺院

♪名作本を集めた月間展示と、初詣などを控えているこの時期に知っておきたい、神社や寺院に関する本を集めたミニ展示を予定しています。



～新着図書 Pick UP! (10月～11月に新しく入った本)～

【文学】

- 『オペレーションZ』 真山仁 著(新潮社)
- 『消人屋敷の殺人』 深木章子 著(新潮社)
- 『鶏小説集』 坂木司 著(KADOKAWA)
- 『覆面作家』 大沢在昌 著(講談社)
- 『太閤私記』 花村萬月 著(講談社)
- 『ミステリークロック』
貴志祐介 著(KADOKAWA)
- 『エッグマン』 辻仁成 著(朝日新聞出版)
- 『酒が仇と思えども』 中島要 著(祥伝社)



【文学以外】

- 『フェルト羊毛でつくる和のこもの』
須佐沙知子 著(朝日新聞出版)
- 『魔法のように効くスープ からだに! 暮らしにも!!』
牧野直子 著(新星出版社)
- 『小さな平屋に暮らす。』 山田きみえ 編(平凡社)
- 『バイクパッキング入門 自転車ツーリングの新スタイル』
田村浩 著(実業之日本社)
- 『知っているようで実は知らない世界の宗教』
池上彰 著(SBクリエイティブ)

～志段味図書館スタッフのおすすめ本～

「くらべる時代 昭和と平成」

おかべたかし 文 山出高士 写真(東京書籍)

普段何気なく食べているもの、使っているもの、見ている景色。ふと気づけば、昔と何か違うような・・・?

携帯電話や卓上ポットなどの身近な機器や、いつも見ているはずのランドマーク、オムライスやフルーツ盛などの食べ物まで、ぼっと見てわかる写真とともに、昭和と平成の違いを比べてくれます。他にも「くらべる東西」「くらべる値段」などの面白いシリーズ本があります。こちらも読んでみてください。

「英雄の書 上・下」

宮部みゆき 著(毎日新聞社)

「物語は楽しいものよ! 美しいものよ! 人を幸せにするものですよ!」

小学5年生の友理子は、殺傷事件後に失踪した兄・大樹の部屋で本の声を聴きます。

「ヒロキは『エルムの書』に触れたため英雄に憑かれてしまった」

兄を救い出すべく、友理子は「ユーリ」と名を変えて仲間と共に過酷な旅へと出発します。

読みだしたら止まらない、本と異世界のダークファンタジー!



◆ティーンズおすすめ本◆

「雪の結晶 小さな神秘の世界」

ケン・リフレクト 著 矢野真千子 訳(河出書房新社)

雪の結晶を観察したことはありますか? 様々な雪の結晶の姿を美しい写真とともに解説している本書では、「雪はどうしてできる?」といった、雪の結晶の仕組みなどについても分かり易く図解しています。

著者いわく、スノーウォッチングは安価な折りたたみ式のルーペがあれば十分楽しめる、とのこと。雪が降ったら、ルーペ片手に実物の結晶を観察しに出かけてみたくなる本です。

